



豚の口蹄疫、台湾で発生！



～ 台湾の口蹄疫は、平成13年2月以来 ～

18日、台湾家畜衛生当局及びOIEを通じ、台湾において
口蹄疫(血清型O型)が発生した旨の通報がありました。

※また、最近のOIE情報によると中国上海での牛の口蹄疫の発生も認められています。

【台湾の発生概要】

発 生 地 域	飼 養 頭 数	淘 汰 頭 数	ウイルスタイプ
雲 林 県 麦 寮 郷	68	68	口蹄疫 (血清型O型)
彰 化 県 北 斗 鎮	6,112	608	

*** 我が国は、台湾からの、生きた偶蹄類の動物（牛、豚等）およびそれらの肉等の輸入を禁止しています（平成9年3月の発生以降継続）。**

*** また、台湾からの旅客に対する靴底消毒等の適切な検疫措置を徹底しています。**

発生の予防のために！！

飼養家畜の健康管理、観察の徹底！畜舎への出入り時の消毒の励行！
など日頃から「飼養衛生の管理」を徹底してください。

やむをえず台湾や中国等本病発生国へ旅行する際には、
畜産施設へ近づいたり立ち入ったりしないようにしてください。

*** 飼養家畜に異常が認められたら、担当の獣医師および家畜保健衛生所
まで至急ご連絡ください。**

(裏面もご覧下さい。)

飛驒家畜保健衛生所

高山市上岡本町7-468

TEL(0577)33-1111 FAX 32-9019

E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp